

## 傷病者救護エリアにて応急処置を実施

現場救護所入りしたチームは、症状別の各エリアへの応援を求められます。限られた資材にて、一刻も早い処置を行うためには、リーダーの指示の下、各役割分担が重要です。

救急隊など関係機関との連携もスムーズに行いながら、傷病者へのさりげない気遣いも忘れずに活動している医療救護班の姿からは、日頃からの研修で積み重ねた対応力が伺えます。



傷病者の経過観察を行い、搬送先を検討中